

## 海自2術校のスペシャルツアーに参加

神奈川地方協力本部（本部長 高田 充一海佐）は、8月2日（土）、海上自衛隊第2術科学校（横須賀市田浦 学校長 下箇輝昭海将補）で行われた「スペシャルツアー」に参加した。

神奈川地本引率のツアー参加者の募集は、地本のホームページやJR石川町駅にツアー募集のポスターを掲示して行われ、応募者の中から47名が抽選で選ばれた。

午前8時にマイクロバスで地本本部（横浜市 中区山下町）を出発し、1時間ほどで第2術科学校に到着すると、資料館見学で海上自衛隊の歴史を学び、護衛艦「たかなみ」型の操縦体験、化学器材の取扱い体験、ジャイロコンパスの展示説明等、学生教育の現場を急ぎ足であるが実体験した。また、相撲展示や学生行進を見学し、学生のユーモアと規律正しさに触れることもできた。

この他にも、歴史講座、艦船の設計講座、木工教室、隊員が製作した陶芸・和歌・写真・書道等の展示、茶道の実演、水泳教室等、「人」「教育」「歴史」をコンセプトに多種多様なコーナーが開かれていたが、いずれのコーナーにおいても第2術科学校の隊員の懇切丁寧な対応に参加者から感謝の言葉が多数聞かれた。

神奈川地方協力本部は、「今後も、一般の方々が自衛隊を正しく理解していただける企画に参加し、自衛隊の応援者、協力者を一人でも増やしていきたい」としている。



護衛艦「たかなみ」型の操縦体験



相撲見学



資料館見学

## 「総合的な学習の時間」（職場体験）を支援

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎 1 陸尉）は、8月1日（金）、第1-7教育大隊（陸上自衛隊武山駐屯地）で行われた県立瀬谷西高校3学年6名（教員1名）に対する「総合的な学習の時間」を支援した。

武山駐屯地は陸・海・空自衛隊と高等工科大学が同じ敷地に所在する全国でも珍しい駐屯地である。概要説明を受けた後、基本教練や救急法訓練を体験したが、学生たちは真剣に取り組んでいた。最後に本部庁前に展示されている61式戦車と74式戦車を見学し、「総合的な学習の時間」を終了した。

横浜中央募集案内所は「総合的な学習の時間」を通じて、より多くの学生に自衛隊を知って頂き、自衛官という職業が選択肢のひとつとなることを期待し、今後も積極的に支援していく」としている。



「総合的な学習の時間」：ブリーフィング（上）、装備品展示（下）

